



# Diners Club NIPPON CUP 2022 葉山スプリングシリーズ

日 程： 2022年4月16日(土)～2022年4月17日(日)  
開 催 地： 葉山マリーナ (神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2)  
主 催： 一般社団法人葉山マリーナヨットクラブ  
特別協賛： 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社  
協 賛： アウディジャパン販売株式会社  
株式会社葉山マリーナー  
協 力： 一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支局

## 帆 走 指 示 書

(4/15 までの変更を反映している)

### 1. 適用規則

[SP]はレース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これはRRS 63.1とA5を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。  
[NP]はこの規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

- 1-1 本シリーズには『セーリング競技規則(RRS)』に定義された規則が適用される。
- 1-2 IRCクラスは以下を適用する。[DP]
  - 1-2-1 IRC 規則 2022 パート A, B 及び C。但し 21.1.5(d) は削除し、15.1 は次のように変更される。「15.1 RRS 52 「人力」は適用されない。但しラダーおよびトリムタブに蓄力 (stored Power) を使用してはならない。」
  - 1-2-2 「外洋特別規定 2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定」及び「OSR 国内規定」
- 1-3 「Melges20 クラスルール」 [DP]
- 1-4 U-30 ワンデザインクラス特別規定 [DP] (※これ以降「U-30」はU-30 ワンデザインクラスを意味する)
- 1-5 Nippon Cup 新型コロナウイルス感染症対策規定 [DP]
- 1-6 NIPPON CUP 2022 葉山スプリングシリーズレース公示と本帆走指示書との間に矛盾がある場合は本帆走指示書の内容が優先される。

### 2. 競技者への通告

競技者への通告はNIPPON CUP 葉山シリーズ公式ホームページに設定する公式掲示板に掲載する。(https://hmyc.or.jp/nc2022/notice.html)

### 3. 帆走指示書の変更

- 3-1 帆走指示書の変更は発効当日の08:00までに公式掲示板に掲載する。
- 3-2 レース日程の変更は発効前日の20:00までに公式掲示板に掲載する。
- 3-3 帆走指示書の変更は、本部船にL旗を掲揚し、口頭で変更内容を伝えることにより、海上で行うことがある。



公式掲示板 URL

### 4. 陸上で発する信号

陸上で発する信号は葉山マリーナ内レース本部近傍に設置されたポールに掲揚する。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」中の「1分」を「60分以降」と置き換える。


**5. 日程**

5-1 各日の予定は以下の通りである。

日付	クラス	当日最初のレースの予告信号
2022年4月16日(土)	U-30、Melges20、IRC	<u>10:55</u>
2022年4月17日(日)	Melges20、IRC	<u>10:55</u>

5-2 4月17日(日)は13:55以降の予告信号は発せられない。

5-3 各クラスの予定レース数は以下の通りである。

クラス	予定レース数
Melges20、IRC	5
U-30	3

一日に実施するレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。

4月17日(日)にはU-30クラスのレースは行わない。

5-4 レースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する遅くとも5分前までに音響1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。

**6. クラス及び識別旗[DP、NP]**

6-1 本シリーズはIRCクラスとMelges20クラス、U-30ワンデザインクラスを設け、さらにIRCクラスはDLRとTccを考慮してディビジョンHP(ハイパフォーマンス)、ディビジョンA及びディビジョンBに分割する。

6-2 クラス旗またはディビジョン識別旗の色を以下の通りに定める。

クラス/ディビジョン	クラス旗/ディビジョン識別旗の色	
U-30 ワンデザインクラス	赤地に白で「U30」の文字の旗	
Melges20 クラス	Melges 旗	
IRC クラス	ディビジョンHP	ホワイト
	ディビジョンA	グリーン
	ディビジョンB	ピンク

6-3 IRCクラス参加艇はチェックインからフィニッシュするまでの間、またはリタイアするまでの間ディビジョン識別旗をその下端がバックステイのデッキから1.5m以上の位置に掲揚していなければならない。ディビジョン識別旗は主催者が支給する。

Melges20クラスおよびU-30ワンデザインクラス参加艇は識別旗の掲揚は不要とする。

**7. コース及びレースエリア**

7-1 コースは別図に示すウィンドワード・リーワードコースの4レグまたは6レグとする。

U-30ワンデザインクラス及びMelges20クラスは別図のマーク1を使用せず、マークMを廻航する4レグ又は6レグとする。

7-2 レグ数を示す信号

本部船は予告信号前までに白地に青文字で「4」または「6」と記載された旗を掲揚してコースのレグ数を指示する。

7-3 レースエリアは三浦郡葉山町沖の海域を予定する。

7-4 予告信号以前に最初のレグのおおよそのコンパス方位を本部船に掲示する。

**8. マーク**

 8-1 スタートマークはスタートラインのスターボードの端は本部船とし、ポートの端は白色帯を巻いたオレンジ色の台形ブイである。

8-1-1 削除

8-1-2 削除

8-2 フィニッシュマークはフィニッシュラインのポートの端にある本部船と、スターボードの端にある白色帯を巻いたオレンジ色の台形ブイである。

8-3 マーク1は白色帯を巻いたオレンジ色の台形ブイ、マーク2は白色帯を巻いた黄色の円筒形ブイである。



- 8-4 マークMは黒色帯を巻いた黄色の円筒型ブイである。
- 8-5 10項で規定する新しいマークはオレンジ色の三角形ブイとする。

## 9. スタート

- 9-1 レースはRRS26を用いて予告信号をスタート信号の前5分としスタートさせる。
- 9-2 スタートラインはスターボードの端にある本部船上のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端にあるスタートマークのコース側の間とする。
- 9-3 予告信号が発せられていないクラスまたはディビジョンの艇は、他のスタートシーケンスの間スタートエリアを回避してしなければならない。[DP、NP]
- 9-4 スタート信号後4分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。(RRS 付則A5.1とA5.2の変更)
- 9-5 レース委員会は国際VHF 72chでリコール等の通知を行うことがある。ただし通知の有無、内容については救済要求の根拠とはならない。(RRS62.1(a)の変更)  
尚、混信を避けるため他のチャンネルに移動する場合がある。その場合はその時点で使用しているチャンネルで移動するチャンネル番号を通知する。
- 9-6 スタートの順番は次の通りとする。

第1スタート：IRCクラス ディビジョンA、ディビジョンB

第2スタート：U-30 ワンデザインクラス

第3スタート：Melges20クラス

第4スタート：IRCクラス ディビジョンHP

レース委員会の意図としては、第1スタートのスタート信号後、第2スタートの予告信号までに5-8分のインターバルを置き、第2~第4スタートの間にはインターバルを置かず、前のスタートのスタート信号と同時に次のスタートの予告信号を発する予定である。ただし、その通りとならなくとも救済の要求の対象とはならない。これはRRS62.1を変更している。

## 10. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するためにレース委員会は新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合そのマークは元のマークで置き換える。

## 11. フィニッシュ

フィニッシュラインはフィニッシュマークである本部船のブルー旗を掲揚したポールとフィニッシュマークのコース側の間とする。

## 12. ペナルティー方式

規則44.1の初めと2番目の文を次のように変更する。

「レース中に、1件のインシデントで1つかそれ以上の第2章の規則または規則31に違反したかもしれない艇は、『1回転ペナルティー』を履行することができる。ただし、マークのゾーンにおける1件のインシデントで、1つかそれ以上の第2章の規則違反をしたかもしれない艇のペナルティーは『2回転ペナルティー』である。

## 13. タイムリミット

各クラスまたはディビジョンの先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後25分以内にフィニッシュしないそのクラスまたはディビジョンの艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。(RRS 35、付則A4、A5の変更)

## 14. 抗議と救済要求

- 14-1 抗議書は葉山マリーナ内レース本部または海上のスタート/フィニッシュラインのレース委員会艇で入手できる。抗議、救済要求及び審問の再開の要求は、適切な締切り時間内にレース本部または海上のスタート/フィニッシュラインのレース委員会艇に提出されなければならない。なお、抗議書を電子メールで提出することもできる。



提出先（レース本部）アドレス：nc\_hayama@hmyc.or.jp

- 14-2 それぞれのクラスまたはディビジョンの抗議締切り時刻はその日のそのクラス又はディビジョンの最終レースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を發したときから 90 分とする。
- 14-3 抗議をする艇はフィニッシュ後すみやかにその旨をフィニッシュラインでブルー旗を掲揚しているレース委員会艇に相手艇を特定して伝えなければならない。
- 14-4 審問の当事者であるかまたは証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後 30 分以内に公式掲示板に通告を掲示する。審問は、葉山マリーナイエローハウス 1F のプロテスト室において、掲示に示された時刻に始められる。
- 14-5 当事者が、前項の審問の通知に記載された審問予定時刻までに、レース本部宛要請した場合、プロテスト委員会は、ZOOM を用いての審問への参加を認めることがある。ZOOM 参加に必要な URL は、レース本部から通知する。ZOOM 参加の場合、ビデオ付きで参加しなければならない、そのためのインターネット環境は当事者側で用意するものとする。要請がなかった場合、審問は、通知に記載の予定時刻どおりに、プロテスト室にて開始される。

## 15. 得点

- 15-1 本シリーズの成立には 1 レースの完了を必要とする。
- 15-2 完了したレースが 4 レース以下の場合、艇の本シリーズ得点は全レースの得点の合計とする。
- 15-3 5 レースが成立した場合、艇の本シリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。（RRS 付則 A2 の変更）
- 15-4 修正秒数が同一の場合は Tcc の小さな艇を上位とする。

## 16. 安全規定[DP、NP]

- 16-1 健康状態申告フォームの送信  
艇の責任者は乗員登録された参加する乗員の健康状態について、下記 URL で表示される「健康状態申告フォーム」に入力し毎日 08:30 までにレース本部へ送信しなければならない。  
フォーム URL [https://hmyc.or.jp/nc2022\\_health\\_check](https://hmyc.or.jp/nc2022_health_check)
- 16-2 チェックイン  
レースに参加する艇は当日参加する最初のレースの一連のスタートのうち第 1 スタートの予告信号 15 分前までに本部船の船尾をスターボード側に見て通過し自艇名・乗員数をレース委員会に告げなければならない。[SP]
- 16-3 レースからリタイアする艇は、最初の妥当な機会にその旨をレース委員会に伝えなければならない。
- 16-4 規則 40.1 が適用される。



健康状態申告  
フォーム URL

## 17. 乗員の変更(DP、NP、SP)

乗員の変更は当日 08:30 までにレース本部へ変更後の乗員登録書を電子メール(nc\_hayama@hmyc.or.jp)で提出することにより認められる。

## 18. 装備と計測のチェック

艇または装備は帆走指示書とクラス規則に従っていることを確認するため、大会期間中いつでも検査されることがある。

## 19. 広告 [DP、NP]

艇は主催団体から支給された広告を指示通りに表示しなければならない。  
この規則に違反した場合には World Sailing 規定 20.9.2 が適用される。

## 20. 公式運営艇

- 20-1 本部船は「SPIC 号（紺色、BENETEAU SWIFT TRAWLER 30(30FT パワーボート)」とし、葉山マリーナヨットクラブ旗と大会旗を掲揚する。
- 20-2 ジュリー艇（テクニカル委員会艇を兼ねる）は白地に「J」を配した旗を掲揚する。
- 20-3 大会旗又はプレス旗を掲揚した艇は公式運営艇である。



## 2 1. ごみ処理 [DP、NP]

指定された場所に捨てる以外ごみを艇の外に捨ててはならない。

## 2 2. 上架の制限

艇の上架は制限しない。(RRS45 の変更)

## 2 3. 無線通信

どのような無線通信であってもこれを制限しない。ただし RRS41 を変更するものではない。

## 2 4. 賞

賞は次のとおり与えられる。

IRC クラス各ディビジョン 1 位～3 位

Melges20 クラス 1 位～3 位

U-30 ワンデザインクラス 1 位

## 2 5. 責任の否認

艇が本シリーズに参加するか否か、スタートするか否か、レースを続行するか否か等、またレースに関係する全ての局面に於ける艇及び乗員の損傷、生命に関する全ての責任は艇の責任者にあり、主催団体はレガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 2 6. 氏名と肖像の使用権

この大会に参加することにより競技者は無償で主催団体と大会スポンサーに開催地への到着時から最後に離れるまでの間、開催地または水上でとられた写真、録音、録画、およびそれらの複製品をその裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与える。

## 2 7. レース本部 (公示 19 レース本部 電話番号の告知を含む)

開設期間 2022 年 4 月 16 日(土)08 : 00～4 月 17 日(日)20 : 00

場 所 葉山マリーナ イエローハウス 2F

〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 50-2

TEL 090-5205-8026 (08:00～20:00)

e-mail nc\_hayama@hmyc.or.jp

公式 HP <https://hmyc.or.jp/nc2022>

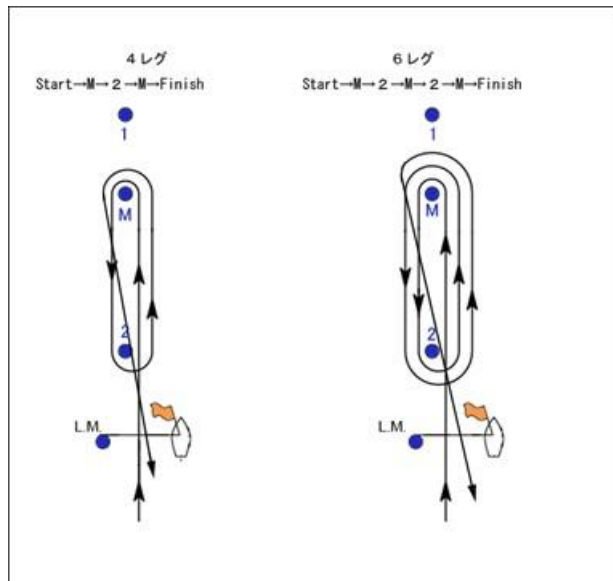
## 2 8. 支援艇

支援艇は最初にスタートするクラスの準備信号が発せられた時からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコール、もしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。[DP]



【別図】 コース図

U-30 ワンデザインクラス  
Melges20 クラス



IRC クラス ディビジョンHP  
IRC クラス ディビジョンA  
IRC クラス ディビジョンB

